

千葉ポートアリーナのネーミングライツ契約を締結しました
～愛称は「ちばぎんアリーナ」～

千葉市では、千葉ポートアリーナのネーミングライツ（命名権）について、優先交渉権者の株式会社千葉銀行と3月25日（水）に契約を締結しましたので、お知らせします。

今回の契約により、愛称は「ちばぎんアリーナ」に決定しましたので、併せてお知らせします。

1 施設愛称

「ちばぎんアリーナ」

英語表記は「CHIBAGIN ARENA」

2 新愛称使用開始日

令和8年10月1日（木）

3 契約期間

令和8年10月1日～令和12年9月30日（4年間）

4 命名権料

2,500万円（税抜）／年
（総額1億円（税抜））

5 地域貢献における提案内容

- ・千葉ポートアリーナを含む千葉みなとエリアの活性化を促進するため、地域関係者と協力し、各種イベント等の企画・実現を目指すこと。
- ・千葉市内に本拠地を置くスポーツチームとの協力を深め、観客満足度の向上に向けた取り組みを行うこと。

なお、千葉みなとエリアの活性化を図る取り組みの例として、株式会社千葉銀行と地域関係者の連携のもと、令和8年3月28日（土）に千葉みなとさんばしひろばにおいて、「ちばのみんなとスポーツフェスティバル」が開催される予定です。

○ホームページ

【URL】<https://cbmnet.co.jp/information/8040/>



＜参考＞

1 千葉ポートアリーナ施設概要

千葉市中央区の「千葉ポートスクエア」内に位置する、国際規格の設備を備えた大型多目的屋内スポーツ施設です。メインアリーナは約3,000㎡の広さを誇り、バスケットボールやバレーボール、卓球などの室内競技において、国際大会や日本代表戦、B.LEAGUE（アルティーマ千葉）のホームゲームなどが開催されています。最大収容人数は約7,548席（固定席・可動席等含む）で、大規模なスポーツイベントのほか、コンサート、式典、展示会など、多種多様な催事に対応可能です。

2 株式会社千葉銀行について

株式会社千葉銀行は、1943年（昭和18年）に設立され、千葉県の地方銀行として、地域に根ざした金融サービスを展開しています。パーパスである「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をもち、預金・貸出をはじめとする金融機能の提供に加え、地域のDX・GX支援や各種課題解決に積極的に取り組んでいます。

3 千葉市と株式会社千葉銀行との地域経済活性化に関する連携協定

千葉市と株式会社千葉銀行は、双方が持つ資源を有効に活用し、千葉市の一層の地域経済活性化と市民サービスの向上に協働して取り組むことを目的として、平成23年11月に「千葉市と株式会社千葉銀行との地域経済活性化に関する連携協定」を締結しました。本協定を基に、企業立地支援や、中小企業の支援、アントレプレナーシップ教育、観光振興など8項目について両方で協力し、さまざまな取り組みを行っています。